

2021. 3. 28

六角橋教会

週 報

牧 師 加 山 真 路  
牧 師 佐 藤 栄 一

† 聖日礼拝 前11時

— 棕櫚の聖日 —

(司会) 宇都宮 直見

奏楽 佐藤三四子 姉

招詞 エフェソの信徒への手紙3章7節

讚美歌 五四三 (2節のみ)

主の祈り 九三(5A)

交誦詩編 一三〇

信仰告白 (使徒信条)

讚美歌 二四

祈禱書 マルコによる福音書15章33〜47節

聖美歌 三〇一

説教 「神は見捨てない」

佐藤栄一 牧師

祈禱 二八〇

讚美歌 二七

献金歌

祝報 告

\* 今週の集会

日曜学校 (本日は休校です)

4月定例教師会 28日 後1時

受洗準備会(4) 29月 後2時

受難週特別祈禱会

■ 1 木 前11時 洗足木曜日(聖餐式) 佐藤牧師

■ 2 金 後7時 受難日

神奈川教区臨時総会 3 土 前10時 (清水ヶ丘教会)

\* 今週の会堂掃除

礼拝後に有志でお願いします。

どうぞよろしくお願いたします。

\* 新型コロナウイルス感染症への対応について

「緊急事態宣言」が解除されましたので、礼拝は六角橋アラート「レベル4」（3分割の分散礼拝）とします。ただし、変異株の問題など予断を許しませんので、感染症対策は引き続き万全に。また礼拝出席もくれぐれも慎重に考えて、「判断ください」。

※ 3月28日の「分散礼拝」は（会員名簿の）「港北区」

「県内」の方々です。

\* 次の聖日は復活日

礼拝は、午前11時と、午後3時との2回行います。

そこで、降誕日礼拝と同様に、礼拝の出席予約を受け付けています。各回にどのくらいの人数が集まりそうか分かる、受付や会場レイアウトなど、入念な感染症対策ができますので、どの回に出る予定か、電話・FAX・メールでご連絡ください。また、礼拝にいらした方は受付でお伝えください。当日は午前中に集中しないよう、ご協力をいただければ幸いです。

・ 聖餐式、洗礼式、信仰告白があります。

・ 感染防止のため間を開けてお座りください。

（1列に3人が目安です）

・ 共に復活日礼拝の喜びを分け合いましょ。

——なお、週報の中に、聖書、讚美歌、交読文、信仰告白など、すべて印刷してあります。

\* 復活日を憶えての訪問聖餐式は、中止にします。その代わりに、電話やオンラインによる「イースターの問安」をと教職で話し合っています。ご希望の方は、どうぞ気軽にお申し出ください。

\* 役員選挙の「予備投票」

現任陪餐会員の皆様には、2021年度役員選挙のための予備投票用紙をお配りしました。詳しいことは表紙に書いてありますので、よくお読みのうえ、投票をお願いします。

投票箱は事務室にあります。感染症予防のために、教会で投票できない方も多くなり、投票総数が激減することも考えられます。いらつしやれない方は、ぜひ郵送その他の方法で積極的に投票ください。投票期間は、いよいよ28日(日)までです。

◆ 予告 次(の)聖日(は)「隔(隔)退(退)教(教)師(師)の(の)た(た)め(め)の(の)百(百)田(田)献(献)金(金)」  
 の(の)日(日)で(で)す。(4月(は)、と(と)く(く)に(に)献(献)財(財)日(日)を(を)定(定)め(め)ま(ま)せ(せ)ん(ん)の(の)で、  
 「都(都)合(合)の(の)良(良)い(い)と(と)き(き)に(に)お(お)き(き)ま(ま)す(す)は(は)く(く)だ(だ)さ(さ)う(う)。」

\* 前週(の)報(報)告(告)

	男	女	計	(求)	(献金)
聖日(の)礼(礼)拜(拜)	6	5	11	(0)	一一、三五〇円
17日(の)祈(祈)禱(禱)会(会)	3	1	4	(2)	
24日(の)祈(祈)禱(禱)会(会)	2	1	3	(0)	
受(受)準(準)会(会)①	3	2	5	(2)	
受(受)準(準)会(会)②	2	2	4	(1)	



今日(の)の(の)聖(聖)句(句) (マルコ15の33〜47)

33 昼(の)の(の)十(十)二(二)時(時)に(に)な(な)る(る)と、全(全)地(地)は(は)暗(暗)く(く)な(な)り、そ  
 れ(が)三(三)時(時)ま(ま)で(で)続(続)い(い)た。

34 三(三)時(時)に(に)イ(イ)エ(エ)ス(ス)は(は)大(大)声(声)で(で)叫(叫)ば(ば)れ(れ)た。「エ(エ)ロ(ロ)イ、  
 エ(エ)ロ(ロ)イ、レ(レ)マ、サ(サ)バ(バ)ク(ク)タ(タ)ニ。」こ(こ)れ(れ)は、「わ  
 が(が)わ(わ)が(が)神(神)、わ(わ)が(が)神(神)、な(な)ぜ(ぜ)わ(わ)た(た)し(し)を(を)お(お)見(見)捨(捨)て(て)に  
 な(な)つ(つ)た(た)の(の)で(で)す(す)か」とい(い)う(う)意(意)味(味)で(で)あ(あ)る(る)。

35 そ(そ)ば(ば)に(に)居(居)合(合)わ(わ)せ(せ)た(た)人(人)々(々)の(の)う(う)ち(ち)に(に)は、こ(こ)れ(れ)を  
 聞(聞)い(い)て、「そ(そ)ら、エ(エ)リ(リ)ヤ(ヤ)を(を)呼(呼)ん(ん)で(で)い(い)る」と言  
 う(う)者(者)が(が)い(い)た。

36 あ(あ)る(る)者(者)が(が)走(走)り(り)寄(寄)り、海(海)綿(綿)に(に)酸(酸)い(い)ぶ(ぶ)ど(ど)う(う)酒(酒)を  
 含(含)ま(ま)せ(せ)て(て)葦(葦)の(の)棒(棒)に(に)付(付)け、「待(待)て、エ(エ)リ(リ)ヤ(ヤ)が(が)彼  
 を(を)降(降)ろ(ろ)し(し)に(に)来(来)る(る)か(か)ど(ど)う(う)か、見(見)て(て)い(い)よう」と言  
 い(い)な(な)が(が)ら、イ(イ)エ(エ)ス(ス)に(に)飲(飲)ま(ま)せ(せ)よう(う)と(と)し(し)た。

37 し(し)か(か)し、イ(イ)エ(エ)ス(ス)は(は)大(大)声(声)を(を)出(出)し(し)て(て)息(息)を(を)引(引)き(き)取  
 ら(ら)れ(れ)た。

38 すると、神殿の垂れ幕が上から下まで真っ二つに裂けた。

39 百人隊長がイエスの方を向いて、そばに立っていた。そして、イエスがこのように息を引き取られたのを見て、「本当に、この人は神の子だった」と言った。

40 また、婦人たちも遠くから見守っていた。その中には、マグダラのマリア、小ヤコブとヨセの母マリア、そしてサロメがいた。

41 この婦人たちは、イエスがガリラヤにおられたとき、イエスに従って来て世話をしていた人々である。なおそのほかにも、イエスと共にエルサレムへ上って来た婦人たちが大勢いた。

42 既に夕方になった。その日は準備の日、すなわち安息日の前日であったので、

43 アリマタヤ出身で身分の高い議員ヨセフが来て、勇気を出してピラトのところへ行き、

イエスの遺体を渡してくれるようにと願っていた。この人も神の国を待ち望んでいたのである。

44 ピラトは、イエスがもう死んでしまったのかと不思議に思い、百人隊長を呼び寄せて、既に死んだかどうかを尋ねた。

45 そして、百人隊長に確かめたうえで、遺体をヨセフに下げ渡した。

46 ヨセフは亜麻布を買い、イエスを十字架から降ろしてその布で巻き、岩を掘って作った墓の中に納め、墓の入り口には石を転がしておいた。

47 マグダラのマリアとヨセの母マリアとは、イエスの遺体を納めた場所を見つめていた。

〒221-0802

横浜市神奈川区六角橋一の二六の八

○四五(四三三)〇六九四

FAX(四三三)〇一九四

郵便振替口座00250・2・979

日本基督教団 六角橋教会